

社会調査論Ⅱ

科目ナンバリング SOC-202
選択必修 2単位

中西 宏太

1. 授業の概要(ねらい)

社会調査論(1)で学習した社会調査の基礎概念と方法を実践する。

具体的には、(1)既存の多くの社会調査を読むことで社会調査の理解を深める、(2)実際に社会調査票をグループで作成し、分析してみる。

2. 授業の到達目標

(1)既存の社会調査の手法と分析方法を理解できるようになる

(2)社会調査票を自ら作成し、調査結果について分析することができるようになる

3. 成績評価の方法および基準

平常点に加えてグループで作成する社会調査票(60点)と自らが作った調査票の分析レポート(40点)

4. 教科書・参考文献

教科書

盛山和夫 『社会調査法入門』 有斐閣ブックス(2004年)

参考文献

谷崎一郎 『「社会調査」のウソ』 文藝春秋(2000年)

5. 準備学修の内容

6. その他履修上の注意事項

社会調査法(1)を履修していること、もしくは既に『社会調査法入門』を精読していること。

7. 授業内容

【第1回】 オリエンテーション:授業の進め方・評価基準の説明
社会調査法(1)の復習

【第2回】 社会調査のウソ

【第3回】 社会調査を読む(国勢調査／社会階層)
社会調査票を作る(1)

【第4回】 社会調査を読む(国勢調査／社会階層)
社会調査票を作る(2)

【第5回】 社会調査を読む(国勢調査／社会階層)
社会調査票を作る(3)

【第6回】 社会調査を読む(国勢調査／社会階層)
社会調査票を作る(4)

【第7回】 バイアスについて

【第8回】 マーケット調査を読む
社会調査を分析する(1)

【第9回】 マーケット調査を読む
社会調査を分析する(2)

【第10回】 マーケット調査を読む
社会調査を分析する(3)

【第11回】 社会調査を読む(世論調査)
社会調査票を作る(1)

【第12回】 社会調査を読む(世論調査)
社会調査票を作る(2)

【第13回】 社会調査を読む(世論調査)
社会調査票を作る(3)

【第14回】 社会調査を読む(世論調査)
社会調査票を作る(4)

【第15回】 総括